

一 般 質 問

令和5年第2回九戸村議会定例会

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
1 坂 本 豊 彦	1 教育環境整備について	(1) 村教育長が、当面空席の見通しと新聞報道がなされたが、今後の対応について伺う。	村 長
		(2) 学校再編について、令和5年第 1 回定例会において村内小学校を統合・新設する条例案が、可決成立したが、今後は、令和5年度から学校名や運営に関する具体的な協議が進められると思うが、内容について伺う。	村 長
	2 厳しい農業情勢下における九戸村農業の振興策について	(1) 経営所得安定対策における畑地化促進助成の取り組みについて伺う。	村 長
		(2) 九戸村重要品目の推進策並びにこれから品目に対する価格安定対策事業について伺う。	村 長
		(3) 遊休農地の解消策について伺う。	村 長
		(4) オドデ館における農産物直売の推進策について伺う。	村 長

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>2 久保 えみ子</p>	<p>1 コロナ禍、物価高騰の中での村民の暮らしへの影響について</p>	<p>(1) コロナ禍、物価高騰が続く中で、村民の暮らしが、ますます大変になっていると思うが、村長の見解を伺う。</p>	<p>村長</p>
	<p>2 国保税の引き下げについて</p>	<p>(1) 高すぎる国保税の引き下げが村民の願いとなっている。 現在は、就学前の子どもの均等割が半額免除になったが、更に、子どもにかかる均等割はゼロにするよう検討を進めるべきと考えるが、村長の見解を伺う。</p>	<p>村長</p>
	<p>3 子育て支援をさらに進めることについて</p>	<p>(1) 大学や専門学校などの高等教育の授業料に補助したり、返済不要の奨学金制度の拡充が村民から求められている。 本来、国が行うべき対策であるが、取り組まれている中で、村独自に取り組むことを検討すべきではないか。村長の見解を伺う。</p>	<p>村長</p>

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>3 川戸茂男</p>	<p>1 持続可能で良質な教育環境の整備について</p>	<p>(1) 小学校を統合後に小中一貫校または義務教育学校に再編開校するため、保護者、村民を対象に講演会等の開催や、設置場所等を協議する「用地選定委員会」を組織し決定するとしているが、進捗状況とスケジュールについて伺う。</p> <p>(2) 用地選定委員会の構成をどのように考えているのか伺う。</p> <p>(3) 小学校統合後に小中一貫校または義務教育学校へ移行することについて、保護者を含む若者世代からもっと関心を持ってもらうことが必要だと思うが、そのための周知方法について考えを伺う。</p>	<p>村長</p> <p>村長</p> <p>村長</p>
	<p>2 九戸村共同住宅の管理運営について</p>	<p>(1) 入居のための公募基準をどのように考えているのか伺う。</p> <p>(2) 伊保内高校生の入居を想定し、食事の提供と管理人の配置を検討しているようだが、一般の単身者の扱いをどのように考えているのか伺う。</p> <p>(3) 今後のランニングコストをどのように見込んでいるのか伺う。</p>	<p>村長</p> <p>村長</p> <p>村長</p>